

アジア太平洋戦争年表(戦中編)

軍部の台頭・中国大陸への進出				
1926年	昭和元年	12月	25日	大正から昭和と改元
1928年	昭和3年	2月		日本初の男子普通選挙の実施
		6月		満州某重大事件(関東軍による軍閥「張作霖」爆殺事件)の発生
1930年	昭和5年			昭和恐慌(前年の世界恐慌が波及して、深刻な不況となる)
1931年	昭和6年	9月	18日	満州事変(柳条湖事件の発生)の始まり、関東軍が満州各地を占領する
1932年	昭和7年	2月		リットン調査団来日(国際連盟が満州事変の調査を開始)
		3月		「満州国」の建国宣言
		5月	15日	五・一五事件(海軍将校らによって犬養毅首相が殺害される。政党内閣の終焉)
		9月		日本が満州国を承認(日満議定書の調印)
		10月		リットン調査団が日本・中国にリットン報告書を提出 満州へ第一次移民団が出発(満蒙開拓団の草分けとなる)
1933年	昭和8年	2月		国際連盟がリットン報告書に基づき「満州国」の不承認決議を採択
		3月		日本が国際連盟の脱退を通告する(10月にはドイツも脱退通告)
		5月		塘沽(タンクー)停戦協定の締結(満州事変の事後処理)
1936年	昭和11年	2月	26日	二・二六事件(陸軍青年将校らによって、斎藤実内大臣、高橋是清大蔵大臣らを殺害)
		12月		西安事件の勃発(張学良による蒋介石の拘束:この後、抗日統一戦線の動きが活発化)
日中戦争の泥沼化・第二次世界大戦の勃発				
1937年	昭和12年	7月	7日	盧溝橋事件(北支事変)
				全国各地で兵士に送る「千人針」や「慰問袋」が盛んになる
		8月		第二次上海事件(大山大尉殺害事件)勃発と海軍航空隊による南京爆撃(日華事変:日中戦争)
		9月		中国で第二次国共合作(国民党と共産党による抗日統一戦線)が成立
		12月	13日	国民政府の首都・南京占領と南京事件の発生
1938年	昭和13年	1月		第一次近衛声明「以後、国民政府を相手とせず」公表(日本が中国に和平交渉の打ち切りを宣言)
		4月		国家総動員法の公布(戦争に関し、議会の承認なく政府が物資・労働力を総動員できる)
		11月		第二次近衛声明:戦争目的は「東亜新秩序の建設」にあることを声明、国民政府側からの同調者を期待
1939年	昭和14年	5月		ノモンハン事件(日本軍とソ連軍が満州・モンゴル国境のノモンハン付近で戦闘、9月に停戦)
		9月	1日	ドイツ軍がポーランドに侵攻(第二次世界大戦の始まり)
			3日	イギリス・フランスがドイツに宣戦布告
1940年	昭和15年	3月	30日	南京政府(汪兆銘政権)の樹立 ⇒ 蒋介石政権は重慶
		9月		日本・ドイツ・イタリアが、日独伊三国軍事同盟を結ぶ
		10月		全政党が解散し、大政翼賛会が発足(国民を政治的に統制する役割)
アジア・太平洋における戦争・戦線の拡大				
1941年	昭和16年	4月		日本とソ連が相互の両度を不可侵とする「日ソ中立条約」を結ぶ
		6月		ドイツ軍がソ連に侵攻する(独ソ戦の始まり)
		7月	28日	日本軍が南部仏印(現在のベトナム)進駐を開始
		8月	1日	アメリカが日本軍の南部仏印進駐に対し、日本への石油輸出を禁止
		12月	8日	日本軍が、ハワイ真珠湾のアメリカ軍、マレー半島のイギリス軍を攻撃する(太平洋戦争の始まり)
		12月	11日	ドイツ・イタリアがアメリカに宣戦布告する

1942年	昭和17年	1月～5月		日本軍が、アジア太平洋地域のシンガポール・インドネシア・ビルマ・フィリピンなどを占領
		1月	2日	マニラ占領
		2月	15日	シンガポール陥落
		3月	8日	ラングーン占領
		4月	11日	バターンを制圧
戦局の悪化 終戦				
1942年	昭和17年	5月	8日	珊瑚海海戦(海からのポートモレスビー攻略を放棄)
		6月		ミッドウェー海戦(戦局の転換)
		8月		アメリカ軍がガナルカナル島に上陸
		11月	12日	ソロモン海海戦
1943年	昭和18年	2月		日本軍がガナルカナル島から撤退 ミッドウェー海戦とあわせて、日本軍は制海権・制空権を失い補給線を断たれる
		5月	29日	アッツ島守備隊玉砕
		7月	29日	キスカ島奇跡の撤退
		9月		イタリアが、連合国に無条件降伏する
		10月		学徒出陣の始まり(兵力不足を補うため、20歳以上の文科系男子学生の兵役延期の取消し、出征)
		12月		カイロ宣言(アメリカ・イギリス・中国の首脳が発表) 台湾・満州を中国に返還、朝鮮の独立、日本の無条件降伏までの戦争継続を決定
1944年	昭和19年	3月～7月		インパール作戦
		4月から12月		大陸打通作戦
		6月	19日	マリアナ沖海戦
		7月	7日	サイパン島が陥落、東条英機内閣が総辞職
		11月		サイパン島を基地として、アメリカ軍のB29(爆弾搭載量9トンの重爆撃機)による日本本土空襲が本格化
1945年	昭和20年	2月		ヤルタ会談(アメリカ・イギリス・ソ連の首脳会談) ソ連が、樺太南部・千島列島の領有・満州の権益の見返りとしてドイツ降伏後に対日参戦を行う旨の 秘密協定を締結
		3月	10日	東京大空襲(下町一帯の無差別爆撃により東京の約4割が焼失)
		3月	26日	アメリカ軍が沖縄・慶良間諸島に上陸(4月1日沖縄本島に上陸)
		4月		ソ連が日本に対し、日ソ中立条約の延長を行わない旨を通告(条約は翌年4月まで友好)
		5月		ドイツが連合国に無条件降伏
		6月	23日	沖縄で、アメリカ軍に対する日本軍の組織的な戦闘が終わる
		7月	26日	アメリカ・イギリス・中国首脳による「ポツダム宣言」の発表(日本の占領方針と降伏勧告)
		8月	6日	アメリカ軍のB29による広島への原子爆弾の投下
		8月	8日	ソ連が日本に宣戦布告(ソ連軍は9日に満州・朝鮮北部、11日に樺太南部に侵攻)
		8月	9日	アメリカ軍のB29による長崎への原子爆弾の投下
		8月	14日	日本政府がポツダム宣言の受諾を最終決定する
		8月	15日	玉音放送(昭和天皇による国民に対する戦争の終結の発表)
		9月	2日	日本政府のポツダム宣言受諾に基づく降伏文書の調印 第二次世界大戦の終結とアメリカを中心とする連合国の日本占領の始まり